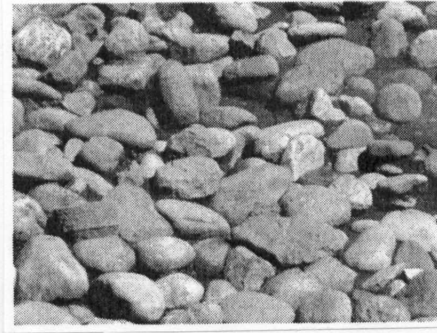
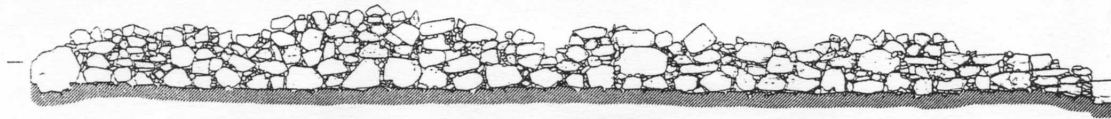


遺跡近くの早川河川敷の現況



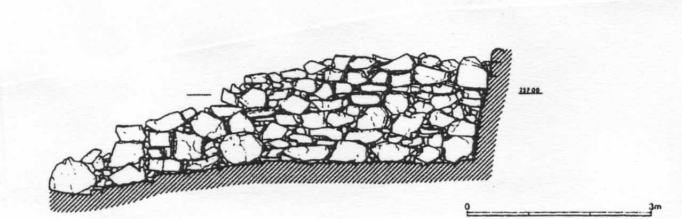
山角町遺跡第IV地点100号遺構近景(未成品と円礫)

(佐々木健策「円礫による石製品の加工」『歴博』155、2009)

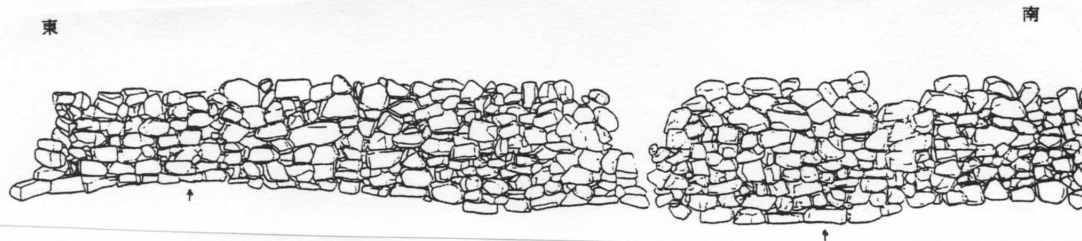


八王子城 虎口外側南面

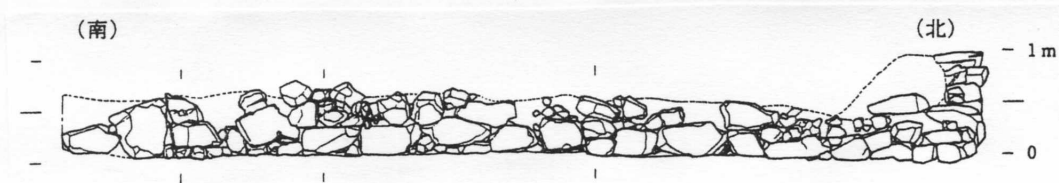
0 3 m



八王子城 虎口内部 (外寄り西面)

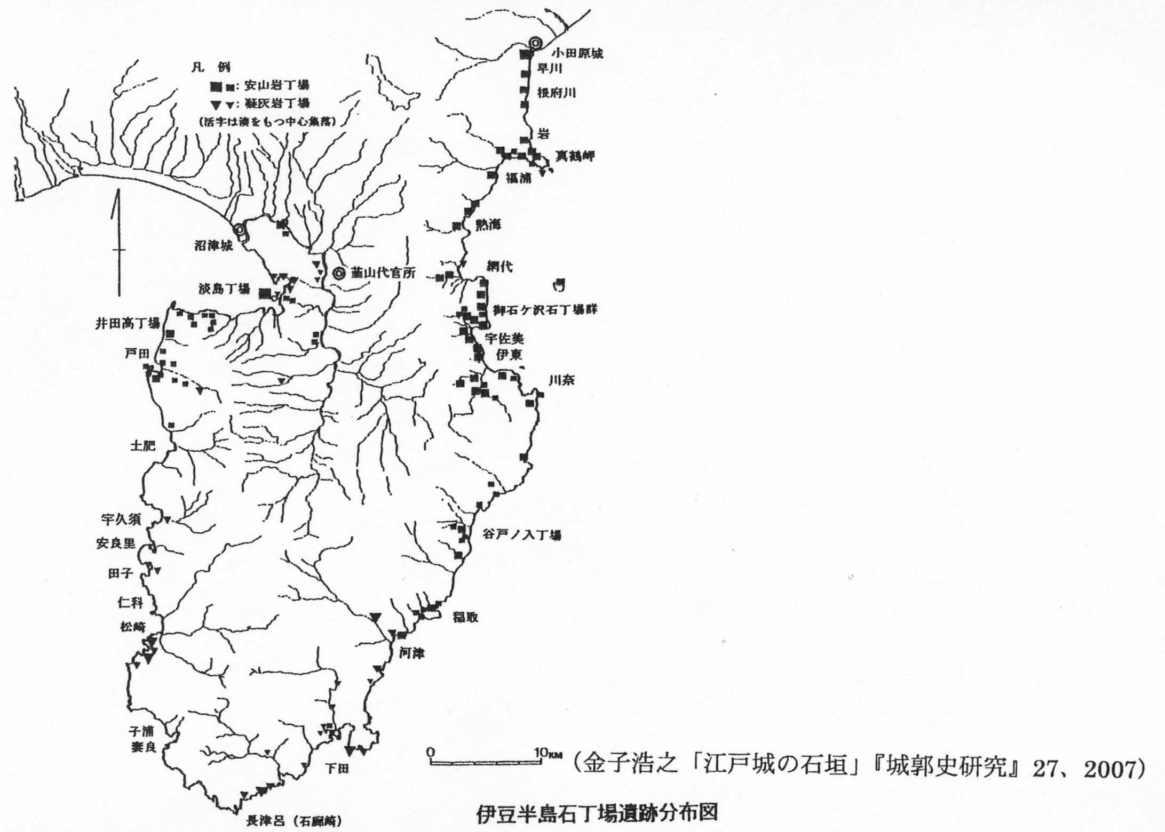


太田金山城 日ノ池一段目石積み

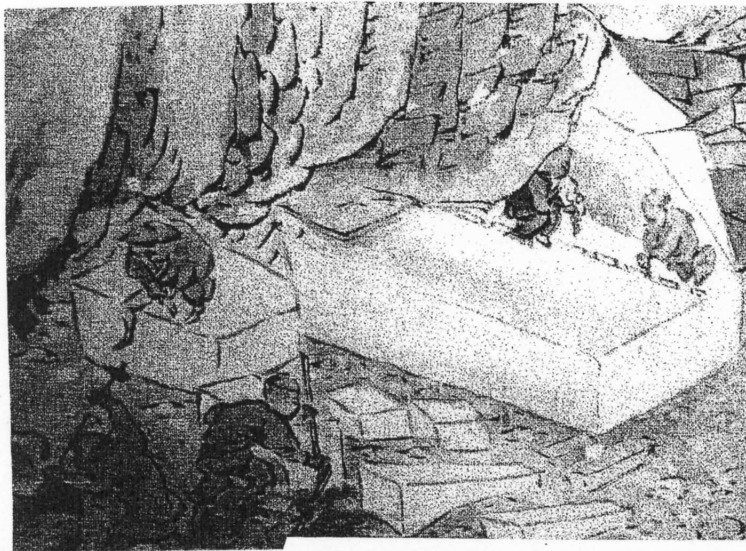


太田金山城 堀切通路石積み

(齋藤慎一『中世東国の領域と城館』吉川弘文館、2002)

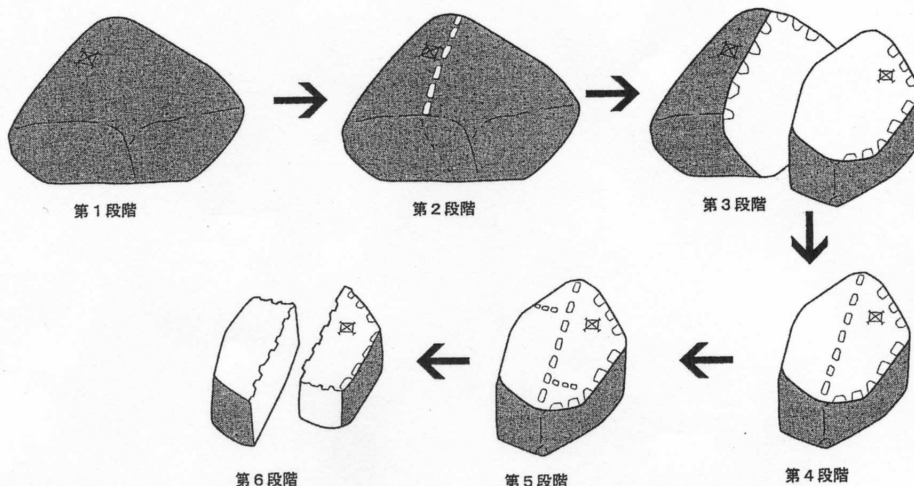


伊豆半島石丁場遺跡分布図



石割風景「石切図屏風」 (小田原市郷土文化館蔵)

(『歴博』155、2009)



中張窪・堀木石丁場遺跡 D地区8号・9号石材採石モデル図

(『季刊考古学』108「東日本の土木考古学」2009)

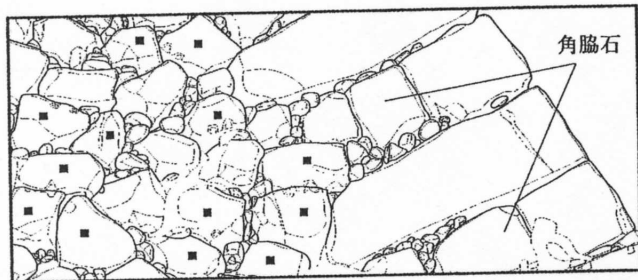


丑寅槽下(北) (東ノ丸北面)

1期 文禄年間頃(1592~1596)

自然石積

- ・築石は自然石主体(割石混じる)
- ・隅角部:算木積み
(角石は割石、角脇石未成立)
- ・刻印ごく稀

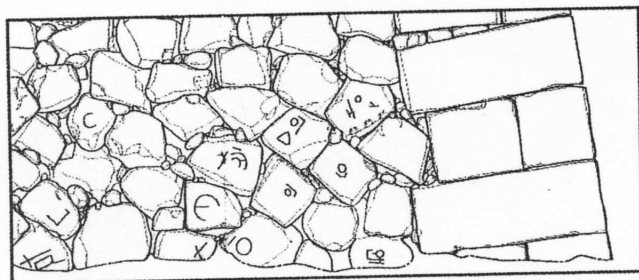


■小面が割面・ノミ加工面の築石 辰巳槽下(本丸南面)

2期 慶長年間頃(1596~1615)

割石積

- ・築石は割石主体
(ノミによる部分加工石混じる)
- ・角石加工進展、角脇石の定着
- ・小型刻印増加

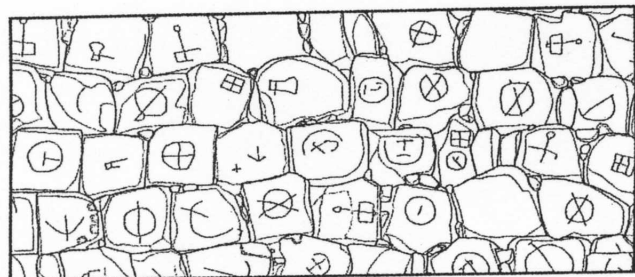


東ノ丸附段(東) (上部積み直し)

3期 元和年間頃(1615~1624)

粗加工石積

- ・ノミによる部分調整の粗加工石主体
- ・角石、角脇石の切石化(~7期)
- ・小型刻印普遍化

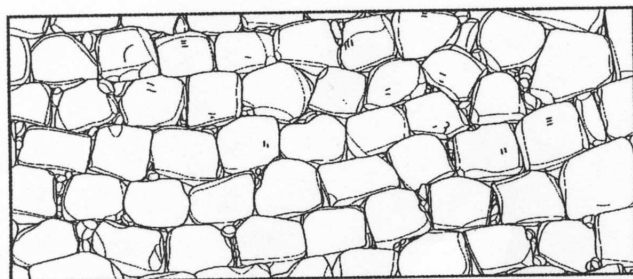


石川門下(白鳥堀縁)

4期 寛永年間頃(1624~1644)

粗加工石積

- ・ノミによる全面調整の粗加工石主体
- ・粗加工の板状詰石出現
- ・刻印の大型化

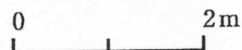


二ノ丸菱槽下(東)

5期 寛文~元禄年間頃(1661~1704)

粗加工石積

- ・粗加工石の規格化
- ・隅角の稜線を縁取り加工
- ・精加工の板状詰石出現
- ・刻印の減少、大型刻印の消滅

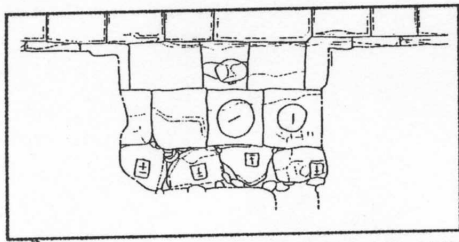


自然石積・割石積・粗加工石積の変遷 (S=1/80)

(金沢城研究調査室『金沢城研究』4、2006)

4期 寛永年間頃 (1624~1644)

- ・正面が正方形の石材 (四方石)
- ・石切丁場で専用材に加工

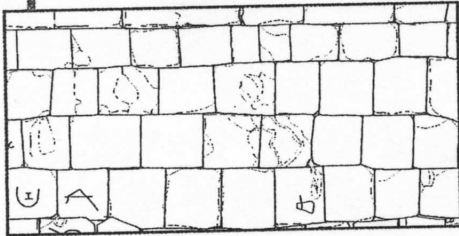


四方積み (正方形石)

五十間長屋 (西) 下部

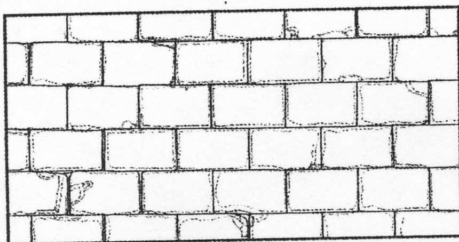
5期 寛文~元禄年間頃 (1661~1704)

- ・様式が多様化 (乱積み・布築積み等)
- ・旧材再加工石材の併用 (~7期)



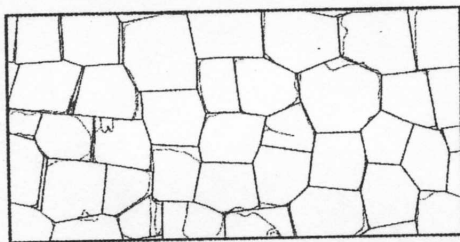
四方積み (正方形石、角落とし)
旧材 (角が欠損したもの等) を再加工

五十間長屋折曲部 (西)



布積み (布築積み) (長方形石)
正方形石を再加工 (分割)、正面長方形とし横長に積んだもの

教寄屋屋敷 (東) (裏口門西側西面)

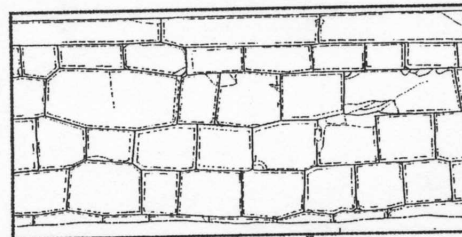


乱積み (不整 (定) 形石)
正面不整 (定) 形の五~六角形石を用いる
横目地は波打つ

薪ノ丸下 (泉水縁)

6期 宝暦~安永年間頃 (1751~1781)

- ・粗い面加工
- ・正面縁取り加工の意匠化 (~7期)

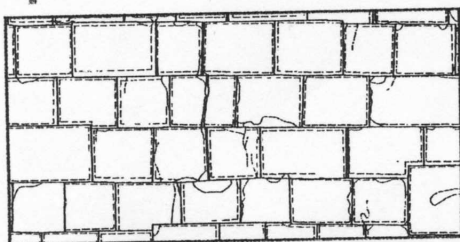


布積み (不整 (定) 形石)
正面不整 (定) 形石材、上下辺は水平部分が多く、
全体として横目地が通る

五十間長屋 (西)

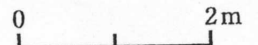
7期 享和~文化年間頃 (1801~1818)

- ・精緻な面加工と丁寧な仕上げ
- ・合場 (石材間の密着部分) の拡大

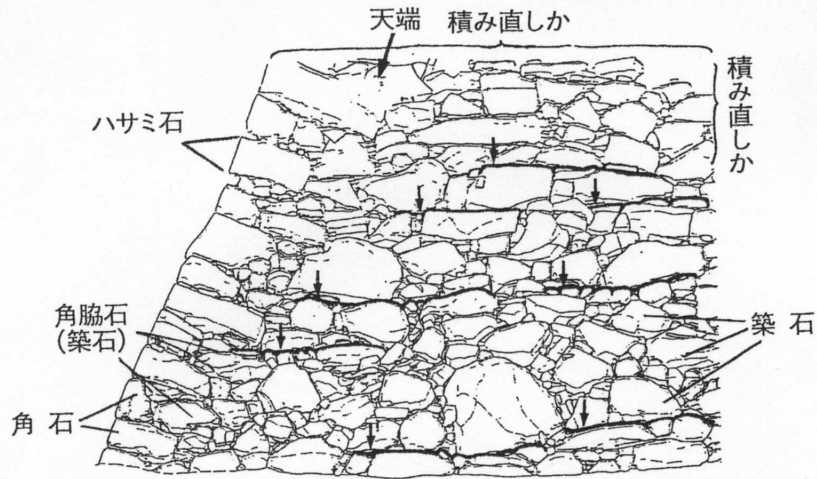


四方積み (正方形石、角欠き)
鍵形に角を欠く (角欠き) 石材を多用

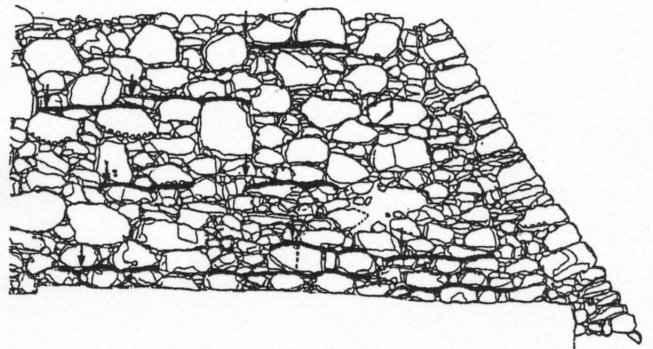
橋爪門続櫓 (南)



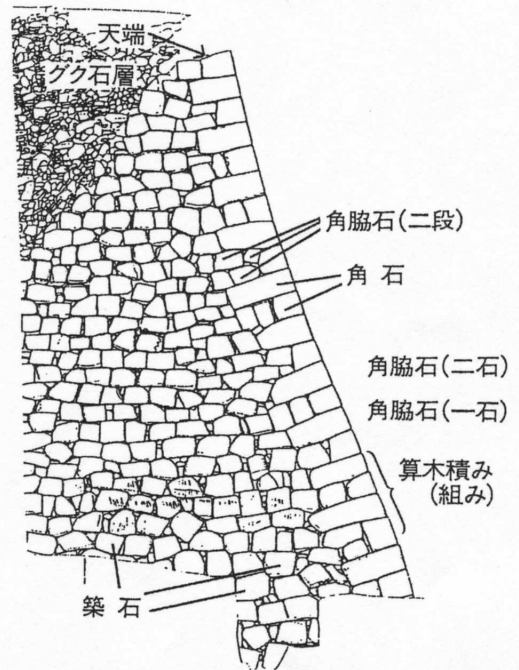
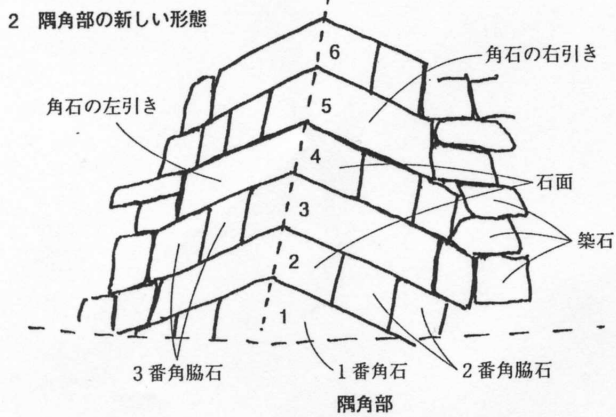
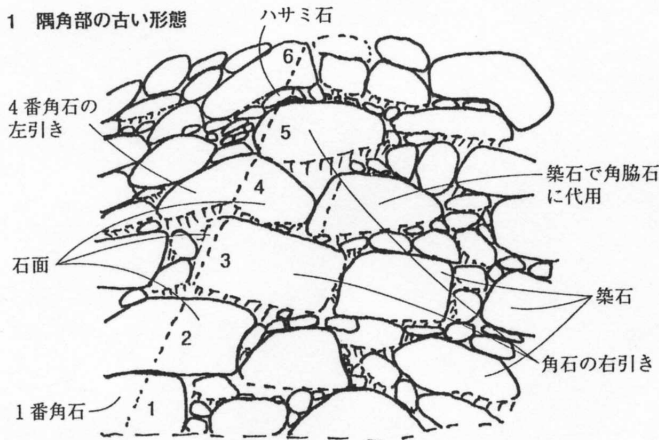
切石積の変遷 (S=1/80)



角牟礼城 (伝搦手口) 隅角部・築石部立面図
玖珠町教育委員会提供

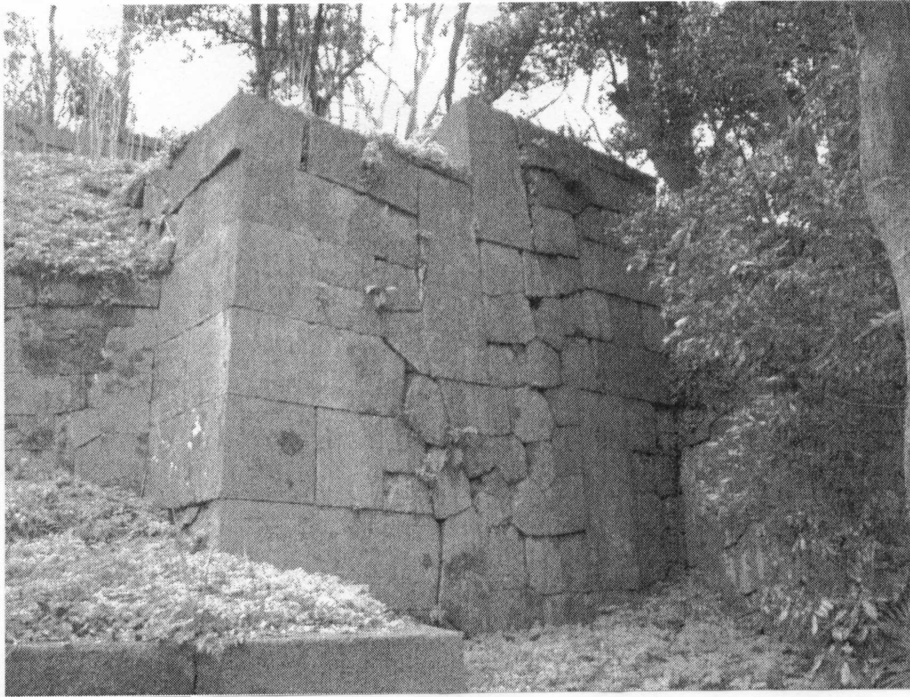


肥前名護屋城山口市東面石垣 (築石部) 立面図(A)
(北垣「石を『積む』角牟礼城』『よみがえる角牟礼城』新人物往来社、1997)



丸亀城本丸北石垣立面図
(丸亀市教育委員会提供)

(『季刊考古学』108「東日本の土木考古学」2009)



玉泉院丸庭園向きの石垣

(金沢城研究調査室『金沢城研究』4、2006)



庭園中心部の石組構成



舟石の池底構造

(東光寺『東光寺庭園復元整備報告書』1987)